

ビジネスクラス利用 スイス満喫・4大名峰と絶景鉄道の旅 10日間

出発日	旅行代金
7月10日(水)	1,298,000円
一人部屋利用追加代金：114,000円 (原則シングルルーム/ホテル側の都合によりツインになる場合もあります。)	
二人部屋の一人利用追加代金：169,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確保) エコノミークラスでのご参加も承ります。詳しくはお問い合わせ下さい。	

★早期申込割引1万円！★

90日前(4/11)までにお申込いただければ、上記旅行代金から1万円の割引をいたします。
(申込書と申込金のお手続きが条件となります。)

- ◎利用予定航空：ITA エアウェイズ・ビジネスクラス
(欧州内フライトはエコノミークラスとなります)
- ◎添乗員：羽田空港より全行程同行致します。
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎食事：朝食8回、昼食6回、夕食4回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎旅券の残存有効期間：帰国時3カ月以上。
- ◎最少催行人員：10名(最大15名)
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：87,000円(2024年1月現在)

◆コースのポイント◆

- 4大名峰(マッターホルン、ユングフラウ、モンブラン、ベルニナ・アルプス)を巡り、氷河特急、ベルニナ線にも乗車。
- ◇エッグスホルン展望台にもご案内。世界遺産アレッチ氷河全体を見下ろします。
- ◇SL列車でロートホルン展望台へ。ブリエンツ湖とユングフラウ三山のパノラマを堪能。
- ◇スイスの首都で、旧市街が世界遺産に指定されるベルンの観光へ。

絶景列車に乗車!



イヤホンガイド・サービスを使用します。

都市名	スケジュール
1 東京 ミラノ郊外	■午後(12:40)、羽田空港より、空路、ローマ乗り継ぎ、ミラノへ。 ■夜、着後、ホテルへ。 (ミラノ郊外泊) □ ☎ ☎
2 ミラノ郊外 ティラノ ベルニナ線	■朝、スイスとの国境の町ティラノへ向かい、スイスの鉄道の中で最も美しい車窓が望めるといわれる世界遺産ベルニナ線に乗車、サンモリッツへ。途中、風光明媚なアルプ・グリュムの村、ラーゴ・ピアンコ(白い湖)、レイ・ネイル(黒い湖)などが車窓よりご覧いただけます。 ■午後、ロープウェイにて、雄大なベルニナ・アルプスを望むコルヴァッチ展望台(3,303m)〇へご案内します。途中、ロープウェイからはエンガディンの谷と湖の美しいパノラマがご覧いただけます。 (サンモリッツ泊) ☎ ☎ ☎
3 サンモリッツ (コルヴァッチ)	■午前、スイスでも一番の人気鉄道・氷河特急(2等)に乗車し、アンデルマットへ。車窓からのパノラマをお楽しみ下さい。昼食は、車内でお召し上がり下さい。 ■着後、マッターホルンの麓の町ツェルマットへ。途中、ローマ氷河の展望台〇に立ち寄りませう。 (ツェルマット/マッターホルンの見える部屋泊) ☎ ☎ ☎
4 ツェルマット 滞在 (ゴルナグラート)	■朝、登山電車でゴルナグラート展望台(3,130m)〇へ。マッターホルンなどの高峰のパノラマをご覧いただけます。ご希望の方は、その後、ローテンボーデンからリッフェルベルクまでミニ・ハイキングをお楽しみ下さい。途中、「逆さまマッターホルン」で知られるリッフェルゼー湖を通ります。(下り：約1.5時間) ■午後、自由行動。ご希望の方は、添乗員がおすすめプランにご案内します。(実費要) (ツェルマット/マッターホルンの見える部屋泊) ☎ ☎ ☎
5 ツェルマット (エッグスホルン)	■午前、アレッチ地域のフィッシュエ向かい、ロープウェイを乗り継いで、エッグスホルン展望台(2,869m)〇へ。世界遺産アレッチ氷河の全体を見渡すことが出来る展望台です。 ■午後、ベルナーオーバーランド地方グリンデルワルトへ向かいます。 ★夕食は、スイス名物フォンデュ料理をどうぞ。(グリンデルワルト泊) ☎ ☎ ☎
6 グリンデルワルト 滞在 (ユングフラウヨッポ)	■午前、2020年に開通した最新型ゴンドラ・アイガーエクスプレスと登山電車にてヨーロッパ最高地点の鉄道駅であるユングフラウヨッポ展望台(3,454m)〇へ。ユングフラウ本峰など白銀の峰々のパノラマをお楽しみ下さい。 ★昼食は、スイス名物・ラクレットをお楽しみ下さい。 ■午後、自由行動。ご希望の方は、添乗員が実費にてハイキングにご案内します。 (グリンデルワルト泊) ☎ ☎ ☎
7 グリンデルワルト (ロートホルン) (ベルン) シャモニー	■午前、可愛らしいSL列車に乗車し、ロートホルン展望台(2,298m)〇へ。ブリエンツ湖とユングフラウ三山のパノラマが広がります。 ■午後、中世の街並みが美しいスイスの首都ベルンへ。ニーデック橋から広がる街の眺望〇、熊公園〇、旧市街の時計塔〇など世界遺産のベルンの観光にご案内。その後、シャモニーへ。 (シャモニー泊) ☎ ☎ ☎
8 シャモニー滞在 (エギーユ・デュ・ミディ)	■午前、ロープウェイに乗り、ヨーロッパ最高峰モンブラン(4,807m)を間近に望むエギーユ・デュ・ミディ展望台(3,842m)へ。天気の良い日には、グランドジョラスの北壁などモンブラン山群の大パノラマやヨーロッパの屋根を堪能できる雄大な山々をご覧いただけます。 ■夕刻、シャモニーに戻り、自由行動。 (シャモニー泊) ☎ ☎ ☎
9 シャモニー ジュネーブ	■朝、ジュネーブへ。 ■午前、空路、ローマ乗り継ぎ、帰国の途へ。 (機中泊) ☎ ☎ ☎
10 東京	■午前(10:25)、羽田空港着。通関後、解散。

※ツェルマットのマッターホルンの見える部屋とは、ホテル側がそのように規定する部屋を指し、必ずしもマッターホルンの全景が見渡せるとは限らないことをご了承下さい。
※悪天候の場合、展望台からの景観がご覧いただけなかったり、ロープウェイが運休でハイキングを中止にせざるを得ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。

絶景を見晴らす6つの展望台を訪問!

1 コルヴァッチ展望台

種やかな万年雪を被ったベルニナ・アルプス最高峰ピッツ・ベルニナを間近に望む展望台。展望台に向かうロープウェイからのエンガディンの谷と湖のパノラマも美しい。(写真)

2 ロートホルン展望台

可愛いSL列車で登る山頂からは、ユングフラウ三山とブリエンツ湖の眺望が楽しめます。

3 ユングフラウヨッポ展望台

ヨーロッパ最高地点の駅の上に作られた展望台で、ユングフラウ本山やメンヒ、アレッチ氷河など、大パノラマが広がります。

4 エッグスホルン展望台

世界遺産アレッチ氷河の雄大な全体像が眺められる唯一の展望台。

5 コルナグラート展望台

マッターホルンなど4,000m級の山々と氷河が織り成す、スイスでも随一のパノラマがご覧いただけます。

6 エギーユ・デュ・ミディ展望台

ヨーロッパ最高峰モンブランや、グランドジョラスなどフレンチ・アルプスが一望のもとに広がります。

※写真は全てイメージです。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。

- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をお願いいたします。ご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇ITA エアウェイズ、フランス航空、KLM オランダ航空、ブリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザドイツ航空、オーストリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、フィンランド航空、LOT ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エミレーツ航空、エティハド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

- ：朝食、●：昼食、●：夕食、●：機内食、●：食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お席の混雑具合により料金変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させていただきます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報については以下をご確認ください。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）により、お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認くださいませようお願いします。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2024年1月10日を基準としております。また旅行代金は2024年1月10日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社についてはある場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させていただきます添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。